



イベント 終了しました

## 【満員御礼受付終了】開館2周年記念文学講演会 小田島雄志 「シェイクスピアの人間学」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>おかげさまで日比谷図書文化館は11月4日に開館2周年を迎えます。これを記念して、シェイクスピアのすべての戯曲を翻訳して演劇評論家としても知られる小田島雄志先生をお招きして文学講演会を開催いたします。</p> <p>シェイクスピアの戯曲に一貫して流れるのは、「人生には幸福もあれば不幸もある」という人生観や、「人間には表（＝見せかけ）もあれば、裏（＝真実）もある」という人間観です。これは古今東西、誰にでも当てはまる真理と言えましょう。シェ</p>

	<p>イクスピアはこれをリアリズムとユーモアをもってどう表現したのか、セリフをご紹介しながら4世紀を超えて今もなお、世界中で愛されるシェイクスピアの魅力を楽しく語っていただきます。</p> <p>※千代田区民の方は参加費が割引となります。住所が確認できるものをお持ちください。</p>
日にち	2013年11月15日（金） 19:00から20:45
日にち説明	18:30より受付開始
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
関連ファイル	<a href="#">20131115 チラシ.pdf</a>
定員	200名（定員になり次第締め切り）
参加費用	1000円（千代田区民500円）
講師・出演者	小田島 雄志（東京大学名誉教授・東京芸術劇場名誉館長）
プロフィール	<p>■ 小田島 雄志（おだしま ゆうし）</p> <p>1930年旧満州生まれ。東京大学文学部、同大学院修士課程修了。国学院大学、津田塾大学、東京大学で講師を経て、東京大学助教授、教授、現在東京大学名誉教授。文京学園大学客員教授。</p> <p>兼任として、1966～70年文学座文芸部。</p> <p>1993～2003東京芸術劇場館長、現在東京芸術劇場名誉館長。</p> <p>日本文芸家協会会員、日本演劇協会理事</p> <p>1980年シェイクスピア全戯曲を完訳。1981年芸術選奨文部大臣賞。1995年紫綬褒章。2002年文化功労者。2011年読売演劇大賞・芸術栄誉賞。2009年小田島雄志・翻訳戯曲賞設立。</p> <p>著書に『シェイクスピアより愛をこめて』（晶文社）、訳書に『シェイクスピア全集』（白水社、全37巻）、戯曲の翻訳128本など多数。</p>
主催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館 電話03-3502-3340
申込期間	2013年09月25日 10:00 から2013年11月15日 19:00
申込方法	Eメール(college@hibiyal.jp)、TEL(03-3502-3340)、来館(1F受付) いずれかにて①講座名、②お名前(よみがな)、③お電話番号をご連絡ください。

発信日	2013.09.25
-----	------------

 印刷  リストに追加

[ツイート](#)

©2011 Hibiya Public Library. All Rights Reserved.